

容器名:T3



内容

インジケーター付寒天
CO₂ ガス

容器の貯蔵方法

遮光下常温

有効期間

2 年

適用検査項目と採取上の注意点

嫌気性菌培養

- 液状検体の場合(注射器による採取)容器のゴムキャップを外さないで、消毒用アルコール綿などを用いてゴムの部分を消毒し、注射針を突き刺し、穿刺した検体を注入します。この時、できるだけ気泡を入れないように注意し、冷蔵保存してください。
- 固形状検体の場合、(綿棒などによる採取)容器は立てたまま、注意深くゴムキャップを外し、速やかに検体を入れてください。検体を入れたあと直ちにゴムキャップにて栓をして冷蔵保存してください。(操作時間が短いほど信頼性が高くなります)。